

2022 年度
名古屋大学宇宙地球環境研究所
「計算機利用共同研究」公募要項

1. 公募事項

名古屋大学宇宙地球環境研究所では、計算機利用共同研究として、本研究所附属統合データサイエンスセンター (CIDAS) のコンピュータ「CIDAS システム」を利用する共同研究を実施します。本公募への申請は、下記の申請方法にしたがい、本研究所共同利用・共同研究のサイト (<https://www.isec.nagoya-u.ac.jp/co-re-application.html>) の「計算機利用共同研究」欄で必要事項を入力の上、申請手続きを完了させてください。申請課題の審査は共同利用・共同研究委員会で行います。また、研究報告書については、同サイトより報告書作成に必要な事項の入力を行った後に、報告書の提出締め切り日までに提出手続きを完了させてください。計算機利用共同研究の内容としては、宇宙地球環境研究に関するモデリング (データ同化・機械学習を含む) やシミュレーションなど、並列コンピュータを利用した大規模計算になります。なお、**当研究所の計算機利用共同研究には、別途、より大規模な計算を対象とした「HPC 計算機利用共同研究」があります。**これは名古屋大学情報基盤センターと連携して推進している「**名古屋大学 HPC 計算科学連携研究プロジェクト**」として公募していますので、そちらにもご応募下さい (https://cidas.isec.nagoya-u.ac.jp/Nagoya_HPC/)。

また、データベース及びアプリケーションソフトウェア作成・開発に関する共同研究は、本研究所の「データベース作成共同研究」にご応募ください。

2. 申請資格者

- ①国・公・私立大学及び国・公立研究機関の研究者、もしくはこれらに準ずる研究者、または大学その他研究機関に所属する博士課程 (後期課程) の大学院学生。大学院学生が申請する場合は、所属大学院の正式な指導教員と本研究所の担当教員 (特任教員を除く常勤の教員) と十分打ち合わせをし、指導教員から申請の承認を受けてください。
- ②本研究所長が特に適当と認めた者。
- ③原則として外国為替及び外国貿易法の定義する「居住者」に限らせていただきます。

3. 申請方法

- ①本共同研究を希望する場合は、申請時に所属機関の内諾を得た上、研究代表者を定め、研究課題、研究内容等について**事前に本研究所の担当教員 (特任教員を除く常勤の教員) と十分な打ち合わせをしてください。**なお、本共同研究は CIDAS の計算機資源を提供するもので、経費は配分されません。旅費や消耗品については別途「一般共同研究」に申請してください。
- ②共同研究の申請に当たっては、「計算機利用共同研究」の申請書 (別紙様式 7 : エクセル形式) を作成し、「8. 問い合わせ先」へ提出してください。
- ③研究代表者としての「計算機利用共同研究」カテゴリでの申請は、**1 人 1 件**とします。
- ④実際に計算機を利用する研究者について、申請書作成時に研究体制「アカウント名」欄に CIDAS システムのアカウント名を入力してください。CIDAS システムのアカウントをお持ちでない場合は、<https://cidas.isec.nagoya-u.ac.jp/kyodo/regist.shtml.ja> より、アカウントを新規に申請してください。
- ⑤提供する資源量は、1 口を 1 万ノード時間積 (4 ノードで 104 日間の計算に相当) として、全採択課題で 10 口程度を予定しています。課題申込書には、必要とする口数で入力してください。ただし、最終的な資源量は、審査を経て決定されます。また、**1 件につき 1 口程度**を想定しております。**2 口を超える大規模計算の場合は「HPC 計算機利用共同研究」へ申請してください。**
- ⑥継続申請の研究課題については、申請書に本年度までの研究の進捗状況を記入してください。

4. 研究期間

研究期間は、2022年4月1日から2023年3月31日までとします。年度途中の申請については、採択決定日から2023年3月31日までを研究期間とします。複数年にわたる申請の場合は、継続申請を毎年度提出していただき、毎年、審査を行い、採否を決定します。

5. 申請期間

随時、申請を受け付けます。ただし、2023年3月15日までに申請してください。

6. 審査

- ①申請課題は、共同利用・共同研究委員会の審議を経て本研究所長が決定します。
- ②審査結果については、申請受理後、2週間以内に研究代表者あてにe-mailで通知します。

7. 研究報告書

本研究所は大学附置の共同利用・共同研究拠点の研究所であり、本共同研究は、共同利用・共同研究拠点として重要な役割を果たしています。年度毎に本研究所のホームページ上でも公開します。また、採択された研究課題については、研究計画や研究成果を本研究所が主催する研究集会等で発表していただくようお願いいたします。本研究所共同利用・共同研究のサイトの「計算機利用共同研究」欄から報告書作成に必要な事項の記入を行った後に、報告書の提出締め切り日までに提出手続きを完了させてください。

- ① 「計算機利用共同研究」の報告書（別紙様式 7-1：エクセル形式、7-2：ワード形式）を作成し、「8. 問い合わせ先」へ提出してください。別紙様式 7-2 は、図表等を含めて A4 サイズ 1-2 枚程度になるように作成してください。提出原稿は、製本用原稿としてそのまま公開されます。
- ② 本共同研究の成果に関する論文等を公表したときは、新規／継続にかかわらず速やかにその電子ファイル（PDF）を「8. 問い合わせ先」へ提出してください。
- ③ 本共同研究の成果について論文を発表する場合は、当該論文の謝辞（acknowledgements）の欄に本研究所の共同研究による旨および CIDAS システムを利用した旨を付記してください。次の例文を参考として挙げておきます。
- The computation was performed on the CIDAS computer system at the Institute for Space-Earth Environmental Research (ISEE), Nagoya University, as the computational joint research program.
- ④ 研究報告書の提出期限は、2023年3月31日とします。
- ⑤ 期限までに報告書が提出されない場合、原則として翌年度の採択は取り消しとなります。

8. 問い合わせ先

〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町
名古屋大学研究協力部研究事業課研究事業係
TEL:052-789-5464 FAX:052-788-6254
e-mail : k-kyoten at* adm.nagoya-u.ac.jp
(at* を@に変更してご使用ください)

9. 共同利用・共同研究によって生じた知的財産権の取扱い

共同利用・共同研究の実施により生じた知的財産権の取扱いは、名古屋大学共同研究規程を準用します。

学術研究・産学官連携推進本部ホームページ：

<http://www.aip.nagoya-u.ac.jp/index.html>